

第2 大阪市財政の現状

I 財政の現状と課題

大阪市財政の現状や課題について説明します。

大阪市の財政状況は
どうなっているの？

お答えします。

【財政の現状】

収入の根幹となる市税収入が低い水準であることに加え、支出では生活保護などの扶助費が増加し、さらに過去に発行した市債の償還が本格化しており、財政を圧迫しています。

そのため、近年の社会経済情勢や財政状況を踏まえ、人件費・投資的経費の抑制や、将来世代への負担を出来る限り減らすため、新規の市債発行の抑制にも取り組んでいます。

【詳しくは7～10ページへ】

大阪市の財政状況は
健全なの？
破綻はしないの？

お答えします。

【財政の健全度】

市債残高の減少や人件費の見直しなどの効果もあり、現時点での財政の健全度を示す「健全化判断比率」では、大阪市の財政状況は健全であることが示されています。

【詳しくは11・12ページへ】

大阪市の財政状況は
将来的にも大丈夫なの？

お答えします。

【課題】

現在の財政運営をみますと、未利用地を売却して得た収入や貯金（基金）を取り崩して工面している状況です。これらの補てん財源には限りがあることから、更なる行財政改革に取り組み、現状の財務体質の改善を図っていかねばなりません。

【詳しくは13ページへ】